

### 平成31年の幕開けです。

校長 市川 裕二

明けましておめでとうございます。今年も、本校の教育に関するご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

平成31年の幕開け、今年は亥年（いのしし）です。インターネットで、この年の意味を調べると「亥の季節は冬です。春の芽吹きまで、じっと固い種の中でエネルギーを内にこめている。まさにそうしたイメージが亥年のもつ意味です。」とあります。冬の季節というのは余り良くない印象もありあすが、考えてみれば、冬の次に来るのは春です。春の開花に向けて「今、エネルギーをためている時」と考えれば、毎日、学校で頑張っている皆さんにとって、とてもいい一年になるような気がします。今年の3月で、本校を卒業し社会人としての生活が始まる生徒もいます。一人一人の皆さんが、エネルギーをため、次のステージの開花に向かって日々成長をしてほしいと思っています。

さて、3学期は、まとめの時期です。3学期は、大きな行事として、B高等部2年生の修学旅行があります。また、小中学部卒業式、高等部卒業式と、まさにまとめの時期になります。この1年の学習と経験をまとめ、次年度につないでいく大切な時期です。

本日から新学期が始まりました。冬季休業中は、児童・生徒、保護者の皆様、並びに教職員一同、大きな事故等の連絡は受けていません。全員で、新しい学期を迎えらえることをうれしく思います。

#### 節 目

副校長 望月光弘

あけましておめでとうございます。

今年、日本の歴史に新たな1ページが刻まれる節目の年になります。児童・生徒の皆さんは、この節目の中で「今年こそは」と夢を描いたり目標を立てたりしていると思います。それぞれの学年や状況に応じた夢や目標設定は、その後の成長に重要な役割を果たします。児童・生徒を囲む私たちは、その夢や目標を実現するために手を携えて全力で支援したいと考えています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

副校長 石田 節恵

今年もよろしくお願いいたします。さて、ご報告が遅くなりましたが、10月31日にB高等部生徒会とマイタイムダンスの生徒達が東京都の事業である「社会貢献モデル事業」の一環で武蔵増戸の特別養護老人ホームに出向き、利用者の皆さんと交流活動を行いました。ダンスを披露したり、一緒に手話を教え合ったりと、とても温かく和やかなひと時となりました。生徒からは、「また行きたい」、そして、利用者さんからは、「元気をいただいた」という声がよせられました。自己紹介カードやプレゼントを手渡ししながら、ふれ合い語り合うその表情には素敵な笑顔が満ちあふれました。引き続き生徒にとって感動的な経験を取り入れた教育活動に向けて準備をしております。

## 学校の様子から

### AB 小学部交流会

今年度は9月と12月の2回、交流を行いました。学年ごとに自己紹介や楽器の発表、パラバルーンやダンス、季節の共同作品作りなど、それぞれの実態に合わせた内容で活動しました。年2回ですが、6年間継続して交流することで、学年が上がるにつれてよりお互いを意識し合って活動に参加するなどの変化が見られました。また、交流をきっかけに、日ごろ廊下ですれ違った時に声をかけ合うなどの関わり合いも増えました。

### AB 中学部支援学級交流会

12月6日(木)に本校体育館にてAB中学部支援学級交流会が開催されました。五日市中、東中の生徒さんと自己紹介やゲーム、歌の発表等を行い、交流を深めました。自己紹介では、事前に作成した自己紹介カードを用いて行いました。ゲームではボッチャとボール送りゲームに分かれて活動しました。AB中学部の歌の発表では、校歌を披露しました。笑顔がたくさんあふれる交流会となりました。



### AB 高交流会

12月11日(火)にAB高交流会が行われました。前半は各学部の紹介、後半は各学部・学年からの発表を行いました。A高はダンス、B高1年生は音楽、2年生はダンス、3年生はエイサーをそれぞれ発表しました。発表を見合ったり、歌を歌ったりして楽しく交流することができました。

また、生徒会役員はAB高等部合同で交流会の事前準備を行いました。お互いのことを知る良い機会となりました。

### ふくのわプロジェクト

東京都オリ・パラ教育『スクールアクション「もったいない」大作戦!』の取り組みに本校も参加し、「パラリンピアン、森井選手との交流会」開催日と同時に、衣類の回収をスタートしました。保護者の皆様はじめ、近隣の皆様、本校教職員からの多くのご賛同をいただき、この度、無事に東京都による回収作業が終了しました。

回収した衣類はなんと、**252.6kg**にも及びました。この活動を、本校児童・生徒の皆さんの教育活動に役立ててまいります。皆様からのご協力、心より感謝申し上げます。

### 支援部より

本校には専任の特別支援教育コーディネーターがいます。学部には所属していませんが、保護者の方とは放課後等デイサービスなど福祉サービスの利用に関するご相談、関係の方々との支援会議、就学相談のご案内、養育懇談会などで関わらせていただいています。先日のふたば祭での受付のように、お会いした時に声を掛けていただくことも多くなりました。子どもたちとは、授業や行事の支援で楽しい時間を過ごすこともあります。

また、特別支援学校は地域の支援もしており、幼稚園・保育園など就学前施設、小中学校、高校を訪問しての授業支援を行っています。計画相談事業所や役所の担当部署など、関係機関とも連携しています。

お困りのことがありましたらご相談ください。担任と一緒に考えていきます。